



What's up, OITA!

《VOL.92》
2020年
10月発行



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

大分の写真
ふるさと

九重町



くじゅう連山

標高約1,700m級の山々が、
“九州の屋根”とも呼ばれます。



八鹿酒造

(やつしかしゅぞう)「八鹿の天気
予報」はなんと今年で53年目!

玖珠町



久留島武彦記念館

「日本のアンデルセン」と呼ばれる
久留島氏の足跡をたどるひと時。



日本童話祭り

巨大鯉のぼりの中をくぐり抜け
子供たちは大はしゃぎです。

第22回大分県民芸術文化祭 開幕



大分KABUKIの一場面

今年で第22回目となる大分県民芸術文化祭が、9月16日(水)の第56回大分県美術展を皮切りに開幕しました。今年のテーマは「文化ではぐくむ令和のこころ」です。新型コ

ロウイルスの影響によりいくつかの行事が中止となりましたが、コロナ渦において、改めて芸術文化の魅力を再発見してもらいたいとの思いが込められています。

9月22日の開幕行事では、「OITA 歌舞伎ーおおいたKABUKIー姫城主 闇(ぎん)千代(ちよ)〜戦国に咲いた百合〜」が、大分市のiichikoグランシアタで行われました。

2018年の第1作に続くOITA歌舞伎シリーズ第2弾となる今回の舞台は戦国時代。豊後の名将立花道雪(どうせつ)の一人娘で、若くして城主となった闇千代の人生を通し、動乱の世と人々の生きざまを描いた創作劇です。



戦国時代の衣装を身に着ける役者の方々



大分KABUKIのポスター

※新型コロナウイルス感染症の影響により予定が変更になる可能性があります。

演劇集団P-nutsの佐倉吹雪氏が作・演出し、闇千代を演じた日本舞踊家の小野ひとみ、立花宗茂役を務めたP-nutsの林憲吾ら県内在住、出身の役者50人超が出演しました。

劇中では由布市の源流太鼓も登場し、ダンス、日舞、殺陣、剣舞、劇中歌などさまざまな要素が盛り込まれ、約800人の観客が躍動感あふれるステージを堪能しました。12月末まで、県下各地で美術、音楽、文芸、演劇など、多岐に渡る分野の行事が予定されています。

大分県民文化祭 ↓ 詳細はこちら！

<http://www.bunkasai-oita.jp/>

大分で起業した留学生たち おおいた留学生ビジネスセンター(SPARKLE)より

(株)STEQQI

第3回 カムガート・ワチャレイントーンさん
宮嶋トゥフオンさん

私たちは、大分県を本拠地として活動する少数精鋭のクリエイターチームです。Web媒体やTV向けの映像コンテンツ制作を中心に日本語・英語はもとより、タイ語、ベトナム語など多言語・多文化で活用できる映像制作を得意としています。



左：日本人スタッフの津々見さん 右：社長のビルさん
※ニッポンものづくりフィルムアワード表彰式にて

代表取締役社長のカムガート・ワチャレイントーン（通称ビル）は、1995年生まれのタイ出身。13歳の頃に始めた動画制作で国内外で数々の賞を受賞。また、APU在学中には大学紹介ビデオや、大分県のPRビデオの制作も手がけてきました。2018年春の大学卒業を機に、大分留学生ビジネスセンター留学生起業家の第一号として、動画制作会社（株）STEQQI（ステキ）を設立しました。起業の際パートナーとして声をかけたのが、同じくAPUの卒業生でベトナム出身の宮嶋トゥフオンで、同社では取締役を務めています。



宮嶋さん

映像化するジャンルに制限はありません。CMやプロモーションビデオに始まり、施設紹介や企業インタビュー、芸術作品や科学分野のドキュメンタリーに至るまで、目的にぴったり合った「心を掴む・記憶に残る映像」をご提案できればと思い制作に励んでいます。目下の目標は、九州で映像会社を選ぶときには、真っ先にSTEQQIと名前を上げてもらえるようになることです。

映像作品

別府市の観光PR動画

Beppu The Onsen Journey

<https://youtu.be/VzbwKqLSvVw>



ニッポンものづくりフィルムアワード
グランプリ受賞作品（小鹿田焼テーマ）

Ontayaki BELONG

<https://youtu.be/psYkgzkpirU>

あの人は今？ HOW HAVE YOU BEEN？

NEW！

このコーナーでは過去の国際交流員や大分の国際化に関わってきた方が今どこで何をしているかを紹介いたします。



キム ジナ 第1回 金眞雅さん (国際交流員2015年4月～2020年3月)

「あの人は今？」の第1回目に選ばれてとても光栄に思っています。今はまた日本で働ける日を待ちわびながら、5年ぶりの韓国生活を楽しんでいます。

新しい環境での挑戦

韓国も新型コロナウイルスの影響があり、家にいる時間が長いですが、家族と旅行に行ったり、ずっと会えなかった友達と会ったりしています。そして、友達に進められ、バレエを習い始めました。姿勢を整え、体幹と柔軟性を鍛えられるとのことですが、もともと身体が非常に硬いのでレッ

スンについていけない時が多いです。それでも新しいことを習う楽しさが勝って楽しいです。

あと、帰国してから運転練習を重ねた結果、6年のペーパードライバーを卒業することができました。これからも安全運転に心がけてベストドライバーを目指します！



家族で杵築に行き着
物体験と記念撮影

久しぶりの実家で



散歩中に撮った夕焼け

今年の5月韓国に帰国して、今は実家の坡州（パジュ）市で家族と暮らしています。ソウル中心部からは車で1時間の距離にある

のどかな町です。家の近くに河川が流れていて、最近はやりの秋の陽気が続きその河川沿いをよく散歩しています。

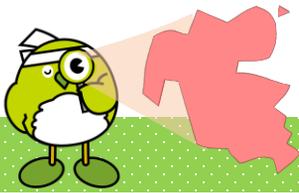


友達が開いてくれた帰国パーティ

大分の思い出

時の流れは早いもので、大分を離れてもう半年が経ちました。今の季節は大分で紅葉狩りに行ったり、竹灯籠を見に行ったりしたことが思い浮かびます。

春はお花見、夏はお祭り、冬は温泉、大分で過ごした大切な思い出は季節ごとに蘇ると思います。再び大分の豊かな自然に触れる日が来ることを願っています。

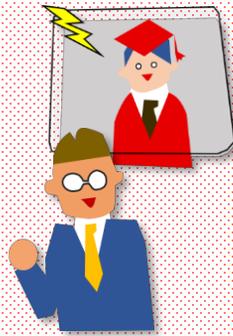


県内のニュース(9月)

9月 留学生 秋の卒業・入学式 APU・別府大学・溝部短期大学で

9月25日には別府市の立命館アジア太平洋大学（APU）で秋の入学式がオンラインで実施されました。新型コロナウイルスで留学生の多くが入国できない中、世界各地の新入生はビーコンプラザからライブ配信された様子を見守りました。入国できていない留

学生は政府の緩和策により10月から徐々に入国し始めています。APUでは同月から一部の対面授業を再開しています。



9/5 パラ陸上 中西麻耶選手 (土) アジア記録更新

東京2020パラリンピックに出場が決まっている、由布市出身の中西麻耶選手。彼女は5日、埼玉県熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われた「第31回日本パラ陸上競技選手権大会」の女子走り幅跳び（義足・機能障害T64）で自

身の持つアジア・日本記録（5メートル51）を19センチ更新する5メートル70の記録を出し優勝しました。



9/29
(火)

別府観光 LINEアプリで



別府市は29日、無料通信アプリ「LINE（ライン）」の公式観光アカウントを開設しました。観光地や温泉など約250カ所の情報を掲載し、全国の別府ファンから募った「私のおすすめ観光

ルート」を紹介します。泉質の異なる温泉を巡るスタンプラリーがアプリ上ででき、市民や観光客が別府の魅力に手軽に触れることができるようになりました。自治体とラインが協働して観光に特化

した専用アカウントを開設するのは全国で初めてです。新型コロナウイルス感染の懸念が拭えない中で、コアなスポットに足を運んでもらう機会を増やし、観光客の密集を避ける目的もあります。

国際交流員 旬な情報をお届け!

From our Reporter



はちまん かまど じんじゃ 八幡竈門神社

別府の有名な観光地のかまど地獄より車で8分運転すれば、八幡竈門神社に行けます。近年、マンガ「鬼滅の刃」のブームに乗りさらに観光客が増えてきましたが、その前に大分トリニータのマスコットの「ニータン」の生誕地としても有名だったそうです。また、毎年の春分と秋分の日に、



シェ シンラン
(Xie Xin Lan)

正東に向けた鳥居の真中に昇る朝日が見られることで、写真好きの間でも人気を博し、たまにSNS上に早朝の日差しを浴びた竈門神社の写真投稿を見かけます。自分も日の出の光景を見るために、今年の秋分の日に

竈門神社に向かいました。朝の六時前に着きましたが、私以外にもテレビ局のスタッフと約三十人の一般住民がすでに境内にいて、ソーシャルディスタンスを取りながら朝日を待ちました。人混みを避けて亀

の形をした手水舎を探そうと思ったら、同じ写真好きの県庁の同僚にばったりあって、世間の狭さに驚きました。竈門神社は、きっと人々の縁を結ぶ聖地として地元の住民に親しまれているに違いないでしょう。

あなたの活動を世界に紹介しませんか？

県人会の活動（懇親会等）や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！

（様式は任意です）

【記事提供／お問い合わせ先】

国際政策課 担当：重石 松田

【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp

募集中!



(公社)ツーリズムおおいた
<https://www.visit-oita.jp/>

最新の観光情報は
こちらを
ご覧ください！

